

大地のめぐみを未来へつなぐ

JAいわて平泉 広報誌

# KOSHERU

2019. **5** 阜月  No.63

こしえる

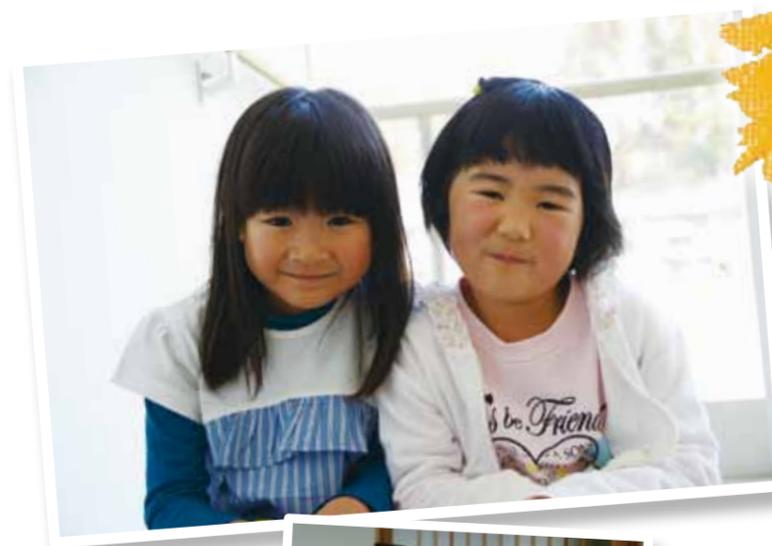


花鳥風月



「春の藤原まつり」

藤原まつりは、毎年春と秋に平泉町で開催されます。特に5月の春まつりは華やかで、稚児行列や弁慶力餅競技大会などが行われ、3日の「源義経公東下り行列」では兄頼朝に追われた義経が平泉にたどり着き、秀衡の出迎えを受けた情景を再現。さまざまな役を装い、毛越寺から中尊寺まで平安絵巻行列を繰り広げます。



一番星  
Kid's

なす ゆい  
那須由惟ちゃん(6)  
大東小学校1年

国語の勉強を頑張りたい由惟ちゃん。大きくなったらアイドルになるのが夢です。

◎なかよしKid's 岩淵いずみちゃん(6) 大東小学校1年  
学校で国語を頑張りたいいずみちゃん。将来の夢は画家になることです。



◎だいすきなひと  
妹の千華ちゃん(3)。「お気に入りのぬいぐるみで一緒に遊ぼうね」と笑顔の由惟ちゃん。

今月の表紙撮影場所はここ!

散歩日和

CONTENTS

散歩日和  
「一関市大東コミュニティセンター(大東町摺沢)」…………… 2

特集  
組合員の声を反映しJA事業の充実へ  
～平成31年度春期組合員座談会意見集約～…………… 4

エリアニュース  
「新規栽培者をサポート」他…………… 8

こしえるぴと  
「鈴木 敬一さん(東山町長坂)」…………… 12

営農セレクト  
「一関地方6次産業化 個別相談会」他…………… 14

発信!情報ぶらざ  
・あぐりジャーナル 他…………… 16

インフォメーション  
「お得に貯めて旅行へ行こう!!」他…………… 18

旬彩の恵み  
・あなたもチャレンジ!家庭菜園「サトイモ」…………… 20  
・こしえる母さんの大地の恵み de クッキング  
JA女性部ニンジン料理コンクールデザート部門 最優秀作品「ニンジンまんじゅう」… 21

こしえるひろば  
・きり「阿部 七海さん(一関市赤荻)」…………… 22  
・夫婦二人三脚「小野寺 初男さん・きよとさん夫婦(室根町津谷川)」… 22

もぐもぐ  
「ポケっとなんてしてられない!」…………… 24

2019 5 No.63



FMあすも JA番組  
「そ〜じゃ\*い〜じゃ」  
毎週金曜日 お昼 12時40分〜  
絶賛放送中!



「JR摺沢駅」

JR摺沢駅は、情報発信と文化活動、交流活動の拠点として、一関市大東コミュニティセンターと合築されました。駅の南北を結ぶ自由通路の設置や駐車場の拡充により利便性の向上が図られたほか、地域コミュニティづくりの一助を担っています。



●一関市大東  
コミュニティセンター  
(大東町摺沢)

一関市大東コミュニティセンターは、一関市役所摺沢出張所、一関市摺沢市民センター、摺沢駅舎、自由通路を併設した複合施設です。交通アクセス拠点をベースに行政サービスやさまざまな文化を発信するコミュニティセンターとして、各種サークル活動、コンサートや発表会などに使える多目的ホールや研修室、和室、調理室などを備えています。地域の皆さまの活動拠点として利用いただいています。



住所：一関市大東町摺沢字街道下 25-3

特集

# 組合員の声を反映し JA事業の充実へ

～平成31年度春期組合員座談会意見集約～



JAは3月12日から28日まで管内23会場で春期組合員座談会を開きました。日中に参加できない組合員の声に応え、初めて夜間開催も実施しました。常勤役員や理事、幹部職員が2班体制で地域へ出向く同座談会は、JAでは組合員の声を聴く大切な場として位置づけており、広く組合員の声を聴き、JA事業の充実を図っていきます。座談会には組合員368人が出席。JA役員と幹部職員が、平成30年度事業の概況報告、平成31年度事業計画の素案、JA自己改革～マスター工程表上期進捗状況～について説明しました。6月24日に実施する支店再編についての質問や意見が多く、再編後の職員体制や空き支店の活用に関心が集まりました。特集では、春期座談会で寄せられた主な質問や意見・要望とそれに対するJAの考え方を紹介します。

座談会での主な質問・要望

◎営農・畜産部門関連

- Q** これからは、園芸が伸びるとのことですが、JAがハウス団地を経営し、雇用・栽培・研修の場とし後継者づくりをしようとするのはどうですか。
- A** 現在、藤沢地区に50軒のハウス団地を有し、6人がトマト・ピーマンの栽培に取り組んでいます。また、リース補助事業で室根・大東地区にトマト・ピーマンのハウス団地を設置しており、大東では環境制御システムを導入するなど先進的技術を取り入れている生産者もいます。新規就農に向けては一関市新規卒業者等就農促進事業を活用し、担い手育成に取り組んでいます。
- Q** 今後、選果等の人材として「外国人材の導入」が必要になってくるのではないかと。導入の有無に関わらず受け皿となる「環境づくりの検討・見通し」だけでも具体的にやっていくべきだと考える。
- A** 外国人材受入制度は中央会の労働力確保研究会で、県内JAの部課長が集まり内容の学習・検討を行っています。早急に導入との方向には至っていません。
- Q** 営農の基本技術の励行はもう合わなくなってきた。気候が変わってきたので、米作りの時期や品質、品種、育苗の技術など考え方を変

**A** 稲作部会で検討します。

**Q** JAで主力ブランド米を目指している「金色の風」だが、現段階ではある程度技術を持っている農家に栽培させているはずなのに、食味ランキングで特Aを取れなかった原因は何か。

**A** 6月中旬の低温と7月下旬の高温が大きく影響したと考えられます。栽培経験が浅く栽培技術の確立が必要なことから、土壌診断結果からの改良等、今後も「金色の風」栽培研究会とともに栽培技術の向上に努め、評価される米作りに取り組めます。

**Q** 園芸ハウス団地について説明してほしい。

**A** いわて型野菜トップモデル産地創造事業(国・県・市・町の補助率75%)でトマト・ピーマンのハウスを設置し、両品目の販売金額1億円の拡大を目指します。また、ナスのハウス導入も推進しており、管内に1畝の設置を目指しています。



減少していますが、農業融資については前年より伸長しています。今後も\*TACと営農経済センター、支店が連携・情報交換をしながら各種融資の推進・強化を図ります。

\*Team For Agricultural Coordinationの略で、TととんA会ってCTA(コミュニケーション)をキャッチコピーに活動しています。

- Q** ここ2、3年農業をやめる人が増えているが、JAとしてどのように考えているのか。集落営農、個人受入等具体的な対策は考えているのか。
- A** 農地の条件等地域性がありますので、それぞれの地域の中で話し合いを持ち、どのような方法が良いのか協議するよう支援していきます。
- Q** 川崎に畜産部門をまとめて1年経つが、改善点と課題を教えてください。業務上、授精師が困っているのではないかと。
- A** 「授精師が困っている」というのは移動距離のことであり、物理的にはどこに拠点を置いても遠い地区は発生します。それよりも授精師の増員と授精件数の獲得が課題です。指導販売部門としては職員一人ひとり最善の努力をしていますし、農家のために頑張っています。人数的に限界がありますが、ワンフロアになったことで事業部門と一体となり職員間で情報交換を図りながらさらに自己研鑽(けんざん)していきます。

◎信用・共済部門関連

- Q** 支店再編により年金受給者が減少はすると思われ。経営に対する影響は大きいのではないかと。
- A** JAで年金の受給をしていたらいいとは思いません。貯金額の減少は経営への影響もありません。

- すので、引き続きご利用いただけますようお願いいたします。
- Q** 移動店舗の導入はしないのか。
- A** 他JAの取り組みについて参考にしましたが、電源、トイレの問題等で対応が難しいと判断しました。また、他JAでは導入しても利用件数が少なかったことから、訪問による対応の方が効果的だと判断した結果です。
- Q** 渉外担当が足りず稼働の話はよく聞くがどのような取り組みか。また、ATMはどうなるのか。
- A** 渉外体制を手厚くし、年金宅配等の対応を継続します。ATMは現状設置している全てを継続し、一関中央支店には1台増設を予定しています。



- Q** 融資をしないと信用事業が伸びていかないと。融資先の開拓・深耕に力を入れた方がいいのではないかと。
- A** 市の公金については新たな融資が無いので

**Q** 年金は金融機関・支店にとって大切な財源である。「いつでも来ます」で確保した年金受給者(振込者)に対してスムーズな対応ができるのか。

**A** 集金業務を見直しながら、利用者ニーズに対応できる渉外体制づくりを進めていきます。



**Q** 年金友の会に入るとどんなメリットがあるのか。  
**A** 定期貯金300万円まで金利上乘せや誕生日プレゼント、親睦旅行、各支部の行事等への参加で親睦交流ができます。



**Q** 農林中金からの奨励金が、今後、減るといふ事のようにいつから減ってくるのか。

**A** 当JAに影響が出るのは令和2年からで、段階的に減るとされています。減少分を吸収していくような資金の活用や、農林中金の預金ではなく地域内で資金利用してもらうことなど、本来のありように力を入れていきたいと考えています。

**Q** 支店再編がされるが、組合員や農業法人等からは、支店が遠くなって不便になるとの声が出ています。その対策は何か考えているのか。

**A** サービス低下とならないように渉外担当者の増員や水曜日窓口時間延長の継続のほか、本店1階に土、日も営業する中央相談センターの新設、インターネットバンキングの普及拡大等に対応していきます。

現在未達成の内容については、達成に向けた取り組みをしていきます。

**Q** 東部営農振興センターの今後の利用はどう考えているのか。

**A** 大東支店の改修に伴う仮店舗に一時的に使用します。その後は会議棟として利用する考えです。

**Q** 准組合員の利用は経営にどれだけ貢献しているのか。

**A** 当組合は正組合員1万5千人、准組合員6千人といった比率で、准組合員の貯金や共済利用によって地域農業を盛り立てていただいているということですので。

**Q** 座談会の参加人数が少ないが、開催の在り方はこれでいいのか。

**A** ご要望がありましたので、夜間の開催も計画しました。日中参加できない方にはこの機会に参加をしていただきご意見を賜りたいと考えます。

**Q** 竹山町の本店やAコープいちのせきの建物はどうするのか。

**A** 合併時には本店の新築も必要ではないかという話もありましたが、支店再編にも費用がかかるので当面は継続して使っていきます。Aコープいちのせきについては解体し、当面は駐車場として利用します。

◎生活経済部門関連

**Q** 支店再編がされると注文書等の持ち込みが大変になる。今後の対応をどうするのか。

**A** 注文書等については支店に新たにポストを準備する予定です。

**Q** 介護施設を24時間体制で預かってもらえる施設にできないのか。

**A** 宿泊施設については計画しておりません。今後、利便性向上への検討をいたします。



**Q** 地産地消の取り組み状況は。

**A** 学校や施設などへの供給のほか行政機関にも働きかけを行い、取り扱いは増加しています。

**Q** 資材の価格が高い。数量を取りまとめれば販売価格を安くできるのではないか。

**A** 資材については、①部会で作付けする品種を決める②資材を統一③部会の注文書を作成④部会員に配布、の流れで取りまとめをしています。

**Q** 組合員のメリットをもっと前面に出してPRすべき。組合員離れが進む中、組合員のメリットを出してほしい。

**A** 合併前、全国各地のJAが実践している「総合ポイント制度」の導入を検討した経過がありますが、多額の費用がかかることから実施に至っておりません。事業別、項目ごと段階的な検討を進めたいと考えます。

**Q** 数年前から「自己改革」を耳にするようになり、今日の資料にも出ていますが、JAはどのようなイメージのものを求めているのか。

**A** 目新しいことをするというものではありません。農協法に基づき、農家組合員の所得の増大、農業生産の拡大、地域の活性化を基本にマスター工程表の内容で行っております。

**Q** JA施設を地域コミュニティとして有効活用を図り、1支店1協同活動への取り組み展開とあるが何を考えているのか。

**A** 1支店1協同活動については今後、女性部・青年部等各組織との協議の中で具体的な取り組みを示していきたいと思えます。

**Q** 出張所の位置づけはどういうものか。

**A** 基本的には現状の体制を維持していきたいと考えます。購買品の配送については配送センターの対応となります。

**Q** 日々の配送業務・農繁期の対応はどうなるのか。営業時間や配送計画の見直し等の構想はあるのか。

**A** 配送は地域ごとに定期配送日を決め、効率の良い配送体制を構築したいと考えています。

**Q** 葬祭事業の千厩は順調な取り扱い実績となっているが、一閃、大東の実績が芳しくないようだ。日常のPRが不足しているのではないか。

**A** 一閃は60件の目標に対し48件の取り扱いとなっており、やや改善されてきています。最近の葬儀形態は変わってきており、小規模葬、家族葬の傾向が強くなってきているため、今後も厳しい環境となることが予想されます。

**Q** 葬祭事業はこれから伸張を図るべき事業であるが、当JAや管内の取り扱い件数等を把握しているのか。

**A** 葬祭事業の平成30年の利用件数は約300件です。一閃市の年間死亡者数が3千人ほどなので、シェアはまだまだ低い状況にあります。

◎経営・総務・管理部門関連

**Q** マスター工程表進捗管理表で、上期達成状況に×が多く見られるのはなぜか。

**A** 重点施策の行動目標についての取り組み状況が1つでも条件に合わないと未達成となります。

**Q** 常勤の職場巡回は誰がいつしているのか。業務の内容は確認しているのか。

**A** 朝礼や終礼を中心に巡回を実施し記録を残しています。業務については担当者会議等を通して内容を把握し、不祥事防止に向けて取り組んでいます。

**Q** JAからの農家組合育成助成金が減少したことにより、農家組合会計のやり繰りが大変である。支店再編等で出た成果を育成費に融通してほしい。

**A** 合併後の均衡を図るため、平成29年度から助成金の支払基準を統一しました。29年度は激変緩和措置をしましたが30年度はそれが無いため減少した農家組合もあります。農家組合長手当て育成費の支払総額では従来と大差ありません。また、他のJAと比較しても、当JAは手厚い内容となっていることをご理解いただきたいと思います。

**Q** 6月24日の支店再編に向けての取り組み状況と、人事異動はどうするのか。

**A** 現在、支店再編向け改修工事を進めており、6月中旬には完成する予定です。また、支店再編に伴う人事異動を6月に行う計画です。





ていねいに種もみをまく児童

## きれいにまけるかな？

金沢小学校で種まき

金沢小学校（花泉）5年生児童25人は4月19日、校内で水稲の種まき体験を行いました。児童は6班に分かれ、重さを量った種もみをむらがないように慎重にまきました。指導にあたった佐々木弘さん（花泉）は「お米の成長過程を学んでほしい。種まきの貴重さも考えてもらえれば」と話しました。佐々木さんが育苗管理し、児童らは5月中旬に田植えを行います。



情報を交換する参加者

## 話しやすい環境で円滑な情報交換

JAトマト部会

JAトマト部会は4月17日、座談会を中里と藤沢、千厩、平泉の4会場で開き、強い樹をつくるために重要な初期管理などについて確認し、情報を交換しました。座談会は繁忙期を除き9月まで毎月開催します。中里の吉田幸博さんの圃場には、9人が参加。佐藤伸明さんは「定植後の温度管理を再確認できた。いろいろな生産者の圃場で開催してほしい」と話しました。



播種作業を行う作業員たち

## 良質な水稲苗を農家へ ひとめぼれをは種

今年産米の種まきが各育苗センターで行われました。平泉水稲育苗センターでは4月19日までに、農家組合員の注文に応じ、1日3600箱、19日までに計1万5500箱仕込みました。5月の連休から苗の供給が始まり、20日頃までには全て終える見込み。苗づくりは稲の出来が決まるほど重要と言われることから、良質な苗を届けるため徹底した育苗管理に努めます。



定植方法を実演する菅原職員

## 新規栽培者をサポート JAピーマン部会

JAピーマン部会は4月11日、新規栽培者を対象とした定植実演会を合併後初めて開きました。新規栽培者11人が参加し、圃場準備や定植作業を学びました。園芸課の菅原真一職員は、定植の10～14日前には圃場を準備し地温を確保することなどを説明。菅原則男さんは、「栽培マニュアルだけでは分からないこともある。体験できるのはありがたい」と話しました。

## TOPICS

### 好調を維持し7月まで出荷を

JAいちご生産部会は4月23日の中間実績検討会で、数量、単価、金額ともに前年を上回っていると報告しました。出荷規格を遵守しながら、7月までの出荷を目指します。



### 出荷規格の遵守を

JAきゅうり部会は4月23日、促成きゅうり出荷規格指導会と栽培指導会を丸も盛岡中央青果(株)で開きました。市場での荷受状況等を視察し、出荷最盛期に向け出荷規格を確認しました。



### 定植後の水分と 温度管理しっかりと

JAピーマン部会は4月22、24の両日、栽培管理指導会を8会場で開き、定植後の栽培管理について確認しました。



### 良質米生産に向け始動

大東稲作部会は3月28日、新規体系農薬使用研修会を開き、田植えシーズンに向けて、新規体系農薬の使用法や効果などを学びました。



### 明日への活力を

JAカラオケ教室が4月10日開講しました。全16回の講座を、16人が受講します。



### 防除のタイミングなどを確認

JAりんご部会は4月8、9の両日、リンゴ防除開始指導会を13会場で開き、凍霜害対策と病害虫防除などについて確認しました。



### 食農教育に役立てて

JAは4月2日、小学校向け食農教育補助教材を、一関市と平泉町の教育長に贈呈しました。



### 全11回の講座で野菜作り学ぶ

JA女性部川崎中央支部は4月24日、2回目の畑の講習会を開きました。地元の上沼清一さんを講師に、ジャガイモやネギなど6品目の栽培方法を学びます。





情報を共有する部会員

## 作型別の栽培方法を学ぶ

情報を共有し互いの栽培に生かす

J Aきゅうり部会は4月8日、促成きゅうり圃場視察研修を行いました。J A管内は4つの作型でキュウリ栽培を行っており、部会員間の交流と他の作型から栽培方法を学ぼうと研修を企画。東部地区で雨よけ・露地栽培を行う生産者が、西部地区の促成栽培のハウスを見学しました。部会員からは、「成長が進んだ頃に再度見学したい」「今度は露地栽培の視察をしたい」などの声が聞かれました。



シーズンの安全を祈願（室根高原牧野で）

## 畜産振興と安全を祈願

室根・須川で開牧

室根高原牧野で4月23日、須川牧場で25日、開牧式と安全祈願祭が行われました。一関市や平泉町、J Aなど40人が参加し、シーズン中の安全を祈願しました。今年度の預託頭数は昨年度並みの350頭になる見込みで、J Aでは草地への放牧による牛の健康増進と農家の省力化を支援していきます。佐藤鉦一組合長は「事故なく放牧管理をしっかりと行なっていきたい」とあいさつしました。



「入学祝」お守りを贈呈する部員

## 亀の歩みで交通安全

J A女性部花泉中央支部

J A女性部花泉中央支部は3月26日、一関市役所花泉支所を訪問し花泉町内の新入学児童に亀のお守りを贈呈しました。熊谷睦月さん（花泉）が古代米などの稲を亀の形に編み込んだ色鮮やかなお守りを作り、女性部員がラッピングしました。佐藤セイ子支部長は「ゆっくり歩く亀のように周囲を確認し、事故の無い学校生活を送ってほしい」と思いを寄せました。



利用者の相談に応じる関係機関と団体

## 新規就農者の相談窓口を開設

新規就農ワンストップ相談窓口

一関地方農林業振興協議会の新規就農ワンストップ相談窓口が4月10日開設し、会場となったJ A営農振興センターに3組が相談に訪れました。利用者は、栽培を希望する品目や農地、契約手続き、補助金の要件などを話し合いました。相談窓口は関係機関や団体が情報を共有でき速やかな就農につなげることができるほか、利用者の労力軽減も期待されます。



商品説明を受ける 右奥から佐藤組合長、阿部幸文常務、「金色の風」栽培研究会の小野正一会長

## 金色の風の米粉クッキーが完成

松栄堂とJ R東日本が共同開発

菓子の製造販売を行う松栄堂（一関）が4月12日、「粉雪ビスキュウ」の完成報告に訪れました。県産ブランド米「金色の風」を使用し、粉雪のような口どけと新食感が味わえる米粉クッキー。J R構内の店舗や松栄堂直営店で販売されています。J Aの佐藤鉦一組合長は「金色の風の全国ブランド化には、米としてだけでなくさまざまな形のPRが必要」と感謝しました。



開花時期の栽培管理を確認する生産者

## 確実な受粉の徹底を

J Aりんご部会

J Aりんご部会は4月22、23の両日、定例指導会を13会場で開きました。開花時期の管理が品質に大きな影響を及ぼすとされ、開花を前に受粉能力や花粉の取り扱い、摘花と摘果の方法などを確認。一関農業改良普及センターの河田道子主査農業普及員は、「受粉を十分に行い果実内の種子数を多くすることで果実肥大が促され、変形果対策にもなる」と話し、確実な受粉を呼び掛けました。



長期安定出荷へ  
集出荷場にキュウリを搬入する佐藤さん

J A管内産で促成栽培されたキュウリの出荷が4月5日から始まりました。出荷ピークの5月下旬から6月上旬には1日約700箱を見込みます。管内では、促成、夏秋ハウス、夏秋露地、抑制の4つの作型で栽培しているため、11月まで出荷が可能です。佐藤正己さん（花泉）は「土壌消毒や土壌酸性度調整、台木の変更などを行った。売上向上につながれば」と期待を込めました。



菌核病にかかった親株を観察する参加者たち  
J A花き部会小菊専門部

J A花き部会小菊専門部は4月19、24の両日、栽培指導会を管内6会場で開きました。一関農業改良普及センターの鈴木翔農業普及員が定植や整枝作業などの注意事項や病害虫防除について説明。菌核病にかかった親株を実際見せ、育苗ハウス内の確認を促しました。また、健全な苗の確保に向け、育苗中はこまめな温度管理を行うことを呼び掛けました。



**PROFILE**

鈴木 敬一さん (49)

Keiichi Suzuki

東山町長坂

1969年千葉市に生まれ、小学校入学を機に父の実家のある東山町長坂に転居。高校卒業後、地元の工場や大型運転手として勤務した後、2014年に就農。現在水稲30畝、キュウリ11畝、スナップエンドウ1畝を栽培。母と2人暮らし。

# 黄金の郷 こしえるびと

つむぐストーリー vol.58

高い志のもと、日々“キラリ”と光る活動をしている人たちがいる。“黄金の郷”いわて平泉を支える、魅力溢れる“こしえるびと”のメッセージをシリーズで紹介していく。



**農地を守り生かす**

地元局のラジオが響く山あいのハウスで、母と2人スナップエンドウの手入れをする鈴木敬一さん。スナップエンドウはJA園芸課の職員に勧められ、空きハウスの活用として2016年に導入した。

高校卒業後、工場の従業員や大型トラックの運転手として勤務するうち、家の農地を守り生かしたいと思うようになった。近所のキュウリ農家にも背中を押され、14年に就農を決意。幼い頃からキュウリを栽培する父の姿を見ていたこともあり、栽培品目にはキュウリを選んだ。両親と作業する計画で本数を決めスタートしたものの、出荷を始めてすぐ父が他界。想定以上の作業に追われ、就農1年目ということもあって思うように進まず、課題を多く残す初年度となった。

**生産者としての成長**

課題の一つが水管理だった。

毎日800本の苗に株元灌水を行うと2時間半かかる。灌水にかかっていた時間をほかの作業に使えるようにと、2年目に点滴灌水を導入。防除などの時間を確保することができ、結果良品質のキュウリの栽培につながった。

現在では面積を11㍎に拡大し、900本を栽培する。部会の栽培指導会へ積極的に参加するだけでなく、町内のキュウリ農家へ出向き教えてもらうことも多い。今まで培ってきた栽培技術を惜しげもなく教えてくれる仲間のおかげで、生産者として成長できた実感している。

**地域への恩返しを**

「父が他界し、地域の農家に助けられてここまでやってこられた」と就農当時を思い出し、感謝を口にする敬一さん。仲間同士のコミュニケーションに生産意欲を高められ、張り合いを

もらい、そして助けられたと感じている。今年、きゅうり部会の副部長と東部支部長に選任され、「産地確立に向け、栽培者の拡大を目指して取り組んでいきたい」と抱負を語る。「キュウリ栽培は、品種の選定や栽培方法の工夫によって作業を軽減することもできる、取り組みやすい品目だと知ってもらいたい」。新たな役目を担い、後継者の確保と育成にも力を注いでいく。

——キュウリ栽培を通じて、地域への感謝の気持ちを形にしていく。



私の一品

**ガンダムのプラモデル**

プラモデルのパーツが細かく、集中して無心で作ります。良い気分転換になります。

## キュウリ栽培を盛り上げたい

東山町長坂 鈴木 敬一さん

生産資材  
ひろば

農薬を正しく使って確かな収穫！  
農薬の確認ポイントを紹介

◎登録のある農薬を購入しましょう！

- 農薬のラベルを確認する
1. 農林水産省「登録番号」の有無
  2. 適用のある「作物名」「適用病害虫(雑草名)」の確認
  3. 使用面積に必要な薬量の確認

注意：農薬取締法の規定により、登録番号のない農薬は農作物には使えません。罰則もあります。(農薬取締法第11条、同第7条)

◎農薬ラベルの記載通りに使いましょう！

1. 使用する作物名があるか確認
  - ・作物名、適用病害虫(雑草)名
2. 使い方を確認
  - ・希釈倍数・使用量、使用時期、使用回数、使用方法、使用上の注意
3. 必要な薬量を確認
  - ・必要な薬量と希釈水量を正確に計量して散布液を調整

注意：農薬取締法の規定により、使用基準(対象作物、希釈倍数・使用量、使用時期、使用回数)を遵守することが義務付けられており、罰則もあります。(農薬取締法第17条)

不明な点は、指導機関やJA・販売店などに相談しましょう。

田植え後の管理



○水管理  
活着するまでは根からの吸収能力が低下しています。その影響を軽くし、苗の植痛みを防止することが大切です。除草剤散布後、活着や除草剤の効果を高めるために深水管理としましょう。活着後は水温を上昇させるため、好天の時には2~3割の浅水とし、気温が15℃以下となる低温や強風の時には深水とするなど、こまめな水管理に努めましょう。



○取り置き苗は早期に処分  
取り置き苗は、いもち病の発生源となります。田植えが済んだら取り置き苗は直ちに処分しましょう。葉いもちを抑えることが穂いもちを抑えるポイントです。

○カメムシ防除のため6月上旬にも畦畔の草刈りを行いましょう  
カメムシの成虫は年3回発生します。6月上旬の草刈りはカメムシの1回目の発生量を抑制し、その後の発生量も少なくする効果があります。地域一斉で行うとより効果的です。計画的に実施しましょう。

※注意  
これから気温が上昇する時期となります。作業時はこまめに休憩や水分をとり、農作業事故に十分気をつけましょう。  
農薬使用時はラベルをよく読み、散布量や希釈倍率を間違えないようにしましょう。

一関地方6次産業化

個別相談会



農産物を加工して6次産業化に取り組んでみたいけど、  
何から始めたら良いかわからない  
農産加工品を開発したけれどどう売ったら良いかわからない  
そんなお悩み、相談してみませんか？

【会場】一関地区合同庁舎  
千厩分庁舎  
(一関市千厩町千厩字北方85-2)  
5/21、7/23、9/24、  
11/19、1/21

【会場】一関地区合同庁舎  
(一関市竹山町7-5)  
6/18、8/20、10/22、  
12/24、2/18

※時間は午後1時30分から  
※相談を希望される場合は、相談日3日前までにお申し込みください。  
※その他の日に相談を希望される場合は、お問い合わせください。



お申し込み・お問い合わせ  
一関農林振興センター ☎ 26-1413 FAX 26-1875 (担当：本城)  
一関農業改良普及センター ☎ 52-4961 FAX 52-4965 (担当：小原)

こんにちは、  
指導員です。

米穀課  
GAP 担当

小野寺 将則



指導技術と知識の向上に努めるとともに、農場に対して誠実な対応を心掛けています。\*GAPの導入や安全な農産物の生産に向け、持続的な農業経営を支援していきます。

※GAP=農業生産工程管理

和牛枝肉販売成績 4月

格付	雌			去勢			上物率 (格付4等級以上)	
	枝重(kg)	単価(円)	販売額(円)	枝重(kg)	単価(円)	販売額(円)		
JAいわて平泉販売分	5等級	451	2,602	1,174,200	524	2,625	1,375,881	84.6%
	4等級	435	2,282	993,645	487	2,204	1,074,546	
	3等級	415	2,219	920,770	514	2,113	1,087,119	

販売頭数52頭 ※枝重、単価、販売額は平均値  
JAいわて平泉集荷月間最高販売牛 血統紹介  
\*雌の部 茂勝榮×安福久×安糸福 A 5 453 kg 2,756 円  
\*去勢の部 花安勝×菊福秀×白清 85の3 A 5 636 kg 2,834 円

県南子牛市場 4月11日

※黄色の網掛けはトップの支部。(単位：円、ただし高値・安値は千円) 税込みです。

支部	雌				去勢				合計		
	頭数	高値	安値	平均価格	頭数	高値	安値	平均価格	頭数	平均価格	前回比(%)
一関	18	894	469	731,940	21	958	687	826,303	39	782,751	106.8%
花泉	27	877	502	696,640	43	1,053	640	860,886	70	797,534	101.5%
平泉	7	900	577	744,120	4	867	540	744,930	11	744,415	101.5%
千厩	18	859	632	715,380	28	985	561	849,227	46	796,852	106.3%
藤沢	6	862	542	736,380	10	1,193	762	907,308	16	843,210	101.5%
大東	27	956	592	756,840	23	980	762	857,802	50	803,282	98.9%
東山	9	926	672	775,200	16	1,190	705	883,913	25	844,776	94.9%
室根	10	918	683	738,180	12	976	788	864,540	22	807,104	100.1%
川崎	8	935	661	751,140	3	980	808	883,080	11	787,124	91.2%
合計・平均	130	956	469	733,004	160	1,193	540	856,859	290	801,338	102.1%

4月市場の  
最高販売額の血統構成  
雌 父：美国桜  
母の父：安福久  
祖母の父：平茂勝  
(大東)  
去勢 父：美津照重  
母の父：安福久  
祖母の父：百合茂  
(藤沢)

## JA運営への積極的な参画を

### JA岩手県女性組織協議会



女性部  
通信

体験発表をする小野寺さん

JA県女性組織協議会の通常総会が4月12日行われ、平成30年度に展開した食と農を基軸とした多様な活動が報告されました。今年度はアクティブメンバーシップの実現などを通じて自己改革を後押ししていくことを確認。女性組織活動体験発表では花泉中央支部の小野寺みき子さんが「絆で結ぶ女性部楽し」と題し、地元の女性部で積み重ねた体験を発表しました。

## 地域農業の発展とつながり強化へ

### JA青年部協議会



青年部  
通信

事業の発展に向けガンパロウ三唱

JA青年部協議会は4月5日の通常総会で、平成30年度は本県出身タレントのあゆかさんとの米作りを通して「いわて平泉米」のPRと児童養護施設の農業体験を行ったことなどを報告しました。今年度は、従来の事業を継続するとともに、JAファーマーズでの軽トラ産直などを計画。一層の地域農業の発展と食農教育活動を通じた地域とのつながり強化を目指します。

## 暮らしのヒント!

### JA事業Q&A

## Q JA共済「あんしんいっぱいキャンペーン」って何?

**A** 組合員や地域の皆さまにいつでも安心して過ごしていただくために、ご加入中の保障内容を確認しお客様一人ひとりにぴったりの「安心」と「満足」をご提案するのが、「あんしんいっぱいキャンペーン」です。さらに、保障内容を確認された方に抽選ですてきなプレゼントが当たります。

詳しい内容は、LA（共済渉外担当者）または、お近くの支店共済窓口担当者までお問い合わせください。



永井支店 LA  
佐藤 優介



## 平成から令和の時代へ

“つくる”をテーマにJA役員が  
思いを綴ります



理事  
小野寺 孝雄  
(大東)

新年度の始まりと同時に「平成」の次の年号が「令和」と発表され、5月1日から令和元年が始まりました。平成の30年間は東日本大震災をはじめ大きな自然災害がありましたが、世の中は平和の中で経過したといえます。

さてこれからの時代はどのようなようになっていくか、次の世代が良い環境で生活できるように祈りたいものです。

JAの役割は農業の発展と共に地域の活性化に努めることです。国の政策では輸出を増やし収益を高めていくことを中心に考えているようですが、大規模経営だけが良いのではなく、組合員のため、地域のためどう進めていくのが良いか考え、中小の農家も生きがいを持って生産できるようにしていくことが大事だと思います。

JA改革を進めていく中で、JAの総合事業をなくすわけにはいきません。総合事業だからこそ営農指導や販売事業に資金が出せるのです。多くの皆さんに利用してもらいながら、さらに発展させられるよう努めていきます。

## ケアコンシェルジュ

### ゲームで盛り上がり!

真ん中の50点を狙って、そ〜れ!



カーリングゲーム

はれ★の籠をめがけて、元気にてるてる坊主を飛ばしました。



あした天気になぁ〜れ!

### 歌声で、心もほっかほっか!

今年も広島から歌うたいのカワちゃんが、暖かい春とすてきな歌を届けに来てくれました。



歌って、踊って楽しいひととき

JAデイサービスセンター  
いあいの丘  
〒029-0803  
一関市千厩町千厩字境田 153-12  
TEL 0191-52-5668

JAデイサービスセンター  
もぐっのこ  
〒021-0901  
一関市真柴字原下 4-1  
TEL 0191-31-1538

## 職員を紹介します

今月の  
あんぎや!  
行脚

こんにちは  
経済課  
です。

よしくね!



より良い商品の供給に努めます!

経済課は、肥料、飼料、農薬から食料品まで、組合員の皆さまにより良い商品、適正な価格で供給できるよう、日々精進しております。



橋本 佐与美 熊谷 カヨ子 阿部 奈緒美 課長代理 中村 久美  
菅原 翔太 千田 雅行 柴田 浩之

## 葬儀マナー

### お悔やみの言葉のかけ方

#### ■お悔やみの言葉について

お悔やみは故人の死を悼む気持ちを込めながら、短めに伝えるようにします。声のトーンは抑えて小さめの声であいさつするのが基本です。こちらから死因を尋ねるのは控えましょう。一般的なお悔やみの言葉として、「このたびは誠にご愁傷までございます。心からお悔やみ申し上げます」と伝えます。

#### ■お伝えするタイミング

お悔やみの言葉を、いつ、どこで伝えるかによって添える言葉が変わります。葬儀の受付では基本的なお悔やみの言葉に続けて「お焼香をさせていただきます」といった言葉を添えます。

通夜で通夜ぶるまいに呼ばれ退席するときは、「おもてなしに預かりました。今日はこれで失礼いたします」と伝えます。

葬儀に参列できず後日、喪家を訪ねる場合は、一般的なお悔やみの言葉の後に「あいにく〇〇で遠方であり、ご葬儀にうかがえず、失礼をお許し下さい」と添えます。そのうえで「お焼香させていただきます。」

故人の死を悼む気持ちをお伝えするお悔やみの言葉にはマナーがあります。ご遺族の負担を増やさぬよう配慮したいものです。

## 第5回通常総代会を開催します

- とき 令和元年5月30日(木) 午前10時から
- ところ 一関文化センター 大ホール (一関市大手町2-16)

総代の皆さまへの資料につきましては5月中旬にお届けいたします。当日は忘れずにご持参していただきますようお願い申し上げます。

なお、総代会の事前説明会を行います。詳しい内容につきましては案内文書をご覧くださいませようお願い申し上げます。

- 花泉会場 5月20日(月) 花夢パル(ドリームホール)
- 藤沢会場 5月21日(火) 藤沢文化センター(縄文ホール)
- 一関会場 5月24日(金) 一関文化センター(小ホール)

時間はいずれの会場も、午後2時からです。

## 「第11回ライス・アート in ひらいずみ」

こくすいのえん  
今年は「曲水の宴」に挑戦!

農事組合法人アグリ平泉では、「第11回ライス・アート in ひらいずみ」を開催します。田んぼに描いた図柄に参加者の皆さんで色つき苗の田植体験を行います。田植え後は、「たばこ」休憩で参加者の交流もあります。広い田んぼに田植えでアートを描いてみませんか。皆さんのご参加をお待ちしております。

日程：令和元年5月25日(土) ※小雨決行  
時間：午後2時  
会場：平泉町長島字矢崎 173  
(平泉町高館橋東側(長島側)の水田)

募集人数：200人  
参加費：無料  
内容：田んぼアートの図柄部分の田植え  
お問い合わせ (農事) アグリ平泉 ☎48-5858

## 年金の受け取りはJAで

JAでは、これから年金の請求手続きをされる方などを対象とした年金相談会を開催します。社会保険労務士が無料でご相談をお受けしますので、相談を希望される方は事前に最寄りの支店にご連絡ください。

### 【相談会日程】

- ◇5月28日(火) 東山支店
- ◇5月29日(水) 東部営農振興センター
- ◇5月30日(木) 藤沢支店  
※開催時間 午後1時~午後7時
- ◇5月31日(金) 花泉支店
- ◇6月1日(土) 千厩支店
- ◇6月2日(日) 一関支店
- ◇6月3日(月) 巖美支店
- ◇6月4日(火) 平泉支店  
※開催時間 午前9時~午後3時

お問い合わせ JA金融課 ☎23-3007 または各支店まで



## JAいわて平泉 理事会だより

次の事項について審議され、平成31年度総合財務計画を除き、原案通り可決されました。

### 第2回 4月12日開催

- ▶平成30年度事業報告書の承認
- ▶第5回通常総代会提出議案の決定
- ▶平成31年度経費の賦課及び徴収方法の決定
- ▶平成31年度理事に支払う報酬の額の決定
- ▶平成31年度監事に支払う報酬の額の決定



葬祭に関するご相談に随時対応しております。お気軽にご相談ください。

やすらぎホールいちのせき ☎32-1140  
やすらぎホールせんまや ☎52-5943

職員(カッコ)は前所属部署  
【4月20日付】退職  
石川 恵 (秋荘支店)

お得に貯めて  
旅行へ行こう!!

## JAいわて平泉 合併5周年記念定期積金



### 東洋の真珠 シンガポール 5日間

- 旅行出発日(予定) 令和2年2月~3月頃
- 旅行代金(概算)  
大人お一人様 2名1室利用 **240,000円**(税込)
- ◆利用ホテル/ シンガポール・マリーナマンダリン または同等クラス
- ◆添乗員/ 全行程同行いたします



日	スケジュール	食事
1日目	専用バスで仙台空港へ、航空機で成田空港又は仁川空港へ、シンガポールへ着後、専用バスでホテルへ 【シンガポール泊】	朝 × 昼 × 夕 機内食
2日目	シンガポール市内観光、夕食後クラークキリーパーククルーズ乗船 【シンガポール泊】	朝 ホテル 昼 レストラン 夕 レストラン
3日目	セントーサ島観光 【シンガポール泊】	朝 ホテル 昼 レストラン 夕 レストラン
4日目	ジョホールバル観光、専用バスで空港へ、シンガポール発(深夜) 【機中泊】	朝 ホテル 昼 レストラン 夕 レストラン
5日目	航空機で成田空港又は仁川空港から仙台へ着後、専用バスで平泉管内へ	朝 機内食 昼 × 夕 ×

### 熊野古道と南紀 3日間の旅

- 旅行出発日(予定) 令和2年1月下旬~2月中旬
- 旅行代金(概算)  
大人お一人様 2名1室利用 **88,000円**(税込)
- ◆利用ホテル/ [1日目] 山水館川湯みどりや [2日目] ホテル浦島 または同等クラス
- ◆添乗員/ 全行程同行いたします

日	スケジュール	食事
1日目	専用バスで仙台空港へ、仙台発、航空機で神戸へ着後、田辺市内を観光し、宿へ 【宿泊】川湯	朝 × 昼 × 夕 ×
2日目	「熊野三山」観光し、宿へ 【宿泊】那智勝浦	朝 × 昼 × 夕 ×
3日目	アドベンチャーワールドを見学し、神戸空港へ神戸発 航空機で仙台へ着後、専用バスで平泉管内へ	朝 × 昼 × 夕 ×

## 定期積金契約内容 2019年 4/1(月)~7/31(水)

- 毎月の掛金 毎月1万円以上 3万円以内 **店頭金利に上乘せ**
- 契約期間 6か月以上 12か月以内
- 募集件数 **シンガポール 50件**  
**熊野古道と南紀 100件**

年 **1.0%**

※お1人様1件の申し込みとなります。  
※取扱期間中に募集を終了することがあります。

■満期後、お客様のご要望により上記旅行代金に充当することも可能ですが、旅行出発前の代金納入が条件となっております。

### ご旅行のお申し込みについて

当旅行の情報につきましては、「予告版」としてご案内させていただいており、お申し込みを受け付けるものではありません。2019年8月上旬に改めて正式な募集広告を貯金加入者様宛に送付させていただきます。旅行の内容につきましては、JAいわて平泉旅行センターへお問い合わせください。  
なお契約締結後、お客様のご都合で旅行を取り消される場合、別途取消料が必要となる場合があります。

### お問い合わせは

観光庁長官登録旅行業第939号  
株式会社 農協観光 代理業  
岩手県知事登録旅行業者代理業第225号  
JAいわて平泉旅行センター  
TEL.0191-47-3599

山で採れる山芋に対し、人の住む里にできることからサトイモの名がつけられたとされます。原産はマレー半島付近の熱帯の多湿地。日本には中国を経て渡来、稲作以前は日本の主食であったとされる野菜の大先輩です。主成分はでんぷん質。加熱すると糊化し消化吸収しやすくなり、カリウムが豊富に含まれ、意外に低カロリーです。体脂肪や生活習慣病が気になる人にもお薦めです。

親芋が中心にあり、子芋、孫芋がその周りに付くサトイモには、通常子芋、孫芋を食べる子芋用と親芋を食べる親芋用、葉柄を食べる葉柄用があります。

通常は子芋用の「土垂」や「石川早生」などを選びますが、好みによって親芋用の「京いも」や親子兼用の「八つ頭」、葉柄用の「蓮芋」なども用います。



サトイモは連作障害が出やすい野菜なので、少なくとも3〜4年作つたことのない場所を選んで栽培しましょう。高温性で生育適温は25〜30度、植え付けは十分気温が上がってから、植え付けの深さは7〜8cm。植え付けたら畝上にポリマルチをし、地温の上昇を図ります。

マルチの下で、芽が伸び始めたら遅れずにフィルムを破り芽を上に向けておきます。芽が勢い良く伸び出したら、太い芽1本だけを残し、小さな芽は早いうちにかき取ります。土寄せ前なら芽を倒して土で埋めてしまうのも良い方法です。

本葉が5〜6枚になった頃、畝の通路側に肥料(1株当たり油かす大さじ3、化成肥料大さじ2が目安)

をばらまいて、土と混ぜ合わせながら株元に土寄せをします。

マルチフィルムは片寄せして作業し、再び覆います。土寄せの厚さは4〜5cm程度にし、2〜3週間おきに3回ほど行います。第2、3回の土寄せの前にも第1回と同様に追肥しますが、葉が茂り過ぎなら肥料は控えめにしてください。第3回はマルチを除去して作業します。あまり遅くまでマルチをしておくと高温と乾燥のために芽つぶれやひび割れなど、子芋の障害の原因になるので注意します。

サトイモは日照り不作といわれるほどに、夏の乾燥には弱いです。降雨が少なく、土が乾き過ぎるようでしたら灌水(かきすい)を心掛けてみましょう。例年乾きが激しい畑には作付けしないうちがよいでしょう。

かんたんRecipe

里芋のそぼろ煮



- ① サトイモは皮をむき食べやすい大きさに切り、ネギはみじん切りにする
- ② 中火に熱した鍋にごま油を入れ、豚ひき肉を炒める
- ③ 豚ひき肉に火が通ってきたらサトイモとAを入れ、ふたをして少し火を弱めて時々サトイモを返しながら焦がさないように煮込む
- ④ 汁が少なくなり、サトイモが柔らかくなったなら、ネギを散らす

【材料】4人分

サトイモ	10個
豚ひき肉	100g
ごま油	大さじ1と1/2
しょうゆ	大さじ3と1/2
水	50ml
A	
みりん	大さじ5
お酒	大さじ4
顆粒だし	小さじ1/2
ネギ	適量



野菜ソムリエプロ 木村 千恵美さん

**豆知識** サトイモはカリウムをたくさん含んでいて、体内の塩分を排出する効果があります。また、ぬめりの成分であるガラクトマンナンは、免疫力を上げるほか脳細胞を活性化させる効果や、がん細胞の増殖抑制等の効果があります。



大地の恵み de ワッキング

こしえる母さんの

JA女性部ニンジン料理コンクール デザート部門 最優秀作品

ニンジンまんじゅう

- ① ニンジン皮をむき小さめに切り耐熱皿にのせ、ラップをして電子レンジで7〜8分加熱する。ニンジンをかき混ぜ再度電子レンジで加熱する。ニンジンの水分がとびペースト状になるまで繰り返す
- ② リンゴは皮をむき約5cm幅の角切りにし、鍋に入れ水分を飛ばしながら煮詰め、煮詰まってきたら砂糖を3回に分けて入れ、全体になじませる。この時、リンゴを完全につぶさないようにする
- ③ ①のニンジンのペースト700gに②のリンゴを加えて混ぜ合わせ餡を作り、食品保存容器に入れて冷蔵庫で冷やす
- ④ 砂糖、卵、タンサン、水を合わせ、①のニンジンのペースト300gを加えよく混ぜ合わせる
- ⑤ ④にふるいにかけた小麦粉を入れよく練り皮種を作り、食品保存容器に入れて一晩冷蔵庫でねかせる
- ⑥ 翌日、蒸し器を火にかけて沸騰させる
- ⑦ 冷蔵庫から③を取り出し約20gに丸める
- ⑧ 分量外の小麦粉を適量皿に入れ、⑤を冷蔵庫から出し皮種を15〜20gぐらいに分けて入れる
- ⑨ 粉を手につけながら⑧の皮種で⑦の餡を包み、蒸し器で強火5分、中火5分で蒸す
- ⑩ 荒熱がとれたらラップで包む

【一口メモ】

- ・皮種は冷蔵庫で1週間ほど保存ができますので、少しずつ準備して食べる分ずつ蒸してお召し上がりいただけます。
- ・リンゴのさわやかな酸味が味のアクセントになりますし、形を残すことで食感が楽しめます。
- ・餡はほかの野菜でも作れますのでいろいろなアレンジを楽しんでください。



本日の刺身 1,200円(税別)

ダイニング はなげ

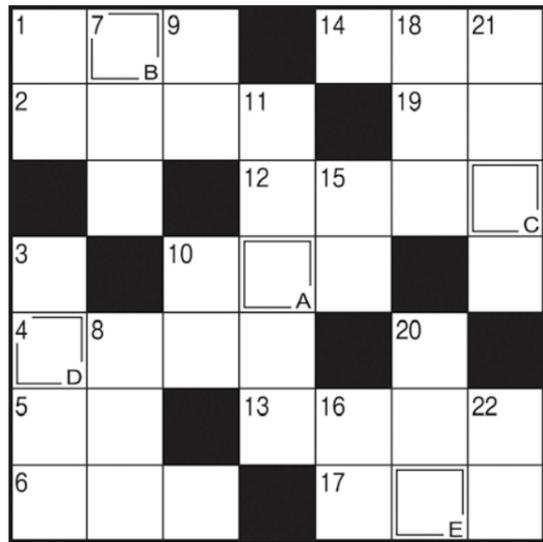
住所 一関市上大槻街6-10 万里ビル1階  
電話 0191-48-4306  
営業時間 11:30〜14:00  
定休日 土曜日、日曜日、祝日



【お店から一言】

当店は、平成30年10月にオープンしました。コンセプトは、お客様のわがままを聞き、毎日通っても飽きない店。気仙沼港に水揚げされた魚と、地元の産直や八百屋などから仕入れた米や野菜で作る料理は、その日の仕入れでメニューが変わります。化学調味料を使わず全て手作りで、材料を余すことなく使いながらお客様が飽きないように小鉢の料理を毎日変えています。お薦めの本日の刺身(=写真)は、刺身と小鉢2品、漬物、ご飯、みそ汁付き。定食を注文の方にコーヒー無料サービス中です。新メニューのレディースランチ(デザート付き)もぜひお召し上がりください。皆さまのご来店お待ちしております。





クイズ

二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

タテのカギ

- ① プロではありません
- ③ アグネス・チャンのデビュー曲は『——の花』
- ⑦ 堀端などでゆらゆらと枝を揺らす木
- ⑧ ラッコやカワウソはこの仲間
- ⑨ 3月はマーチ、4月はエイプリル、5月は?
- ⑩ 歩き過ぎると棒になるかも
- ⑪ 定年——を迎え、第二の人生をスタートさせた
- ⑮ 土地を売買するときの値段
- ⑯ 液体から固体をこし取ること
- ⑰ 大さじの1/3の容量です
- ⑳ 晩ご飯のことです
- ㉑ 農協、取説、メアド、合コンなど
- ㉒ ——は金

ヨコのカギ

- ① カキツバタやハナショウブに似た花が咲きます
- ② 包丁の刃を受け止めます
- ④ 他の人には教えないでね
- ⑤ 歯のある履物
- ⑥ うどんや牛丼に掛ける調味料
- ⑩ ボールを使った曲芸がうまい海獣
- ⑫ 漢字では無花果と書く果物
- ⑬ 素人ではありません
- ⑭ はたきで取り除く物
- ⑰ 大地真央や天海祐希は宝塚——団の元トップスター
- ⑱ これごと食べられる豆もあります

郵便はがきの裏に次の①~③をご記入の上ご応募ください。  
 ① クイズの答え ② 身近な話題や本誌へ一言  
 ③ あなたの住所、氏名、年齢

〒021-0027 一関市竹山町7-1  
 JAいわて平泉 総合企画課 まで

ご応募はFAX(21-0242)、Eメールでも受け付けます。  
 Eメールアドレス kosheru@ja-iwatehiraizumi.or.jp  
 締切日 令和元年5月24日(金)(当日消印有効)  
 皆さまからのご応募お待ちしております。

正解者の中から  
 10名の方に  
**図書カード  
 (500円券)**を  
 プレゼントします。

▼4月号の答え



4月号の答えは  
 「モクレン」でした。  
 当選者は次の方々です。

おめでとう!!

今月の当選者

- 高橋 恒司さん(滝沢)
- 斉藤 淳さん(室根町)
- 小野寺 義秋さん(千厩町)
- 佐藤 正子さん(東山町)
- 及川 淳子さん(大東町)
- 小野寺 尚子さん(藤沢町)
- 青柳 一子さん(大東町)
- 高橋 章太さん(川崎町)
- 伊藤 愛子さん(花泉町)
- 手川 綾子さん(兵庫県)

皆さんの声  
 お届けします!

☑ 私のまわりには、こしえるファンがたくさんいますよ。だって、楽しいですもの。  
 花泉町 Tさん(70代)

☑ 早くもチョウが飛び回っています。アオムシとの戦いが始まります。  
 弥栄 Iさん(50代)

☑ 4月になってからの雪に驚きました。新しい年「令和」。今年はどんな年になるのでしょうか。大東町 Kさん(50代)

☑ 「こしえる」見やすくなりましたね。旬彩の恵みはとても参考になります。  
 室根町 Nさん(60代)

☑ 新しい元号が令和と発表されて、僕の通う小学校に3人も転校生が来て、なんだかおめでたいです。  
 川崎町 Tさん(10代)

☑ 家庭菜園や大地の恵みクッキングが楽しみです。  
 舞川 Yさん(60代)

☑ 国道脇の古木のしだれ桜を切ってしまったので、今年から花見ができなくなりました。  
 藤沢町 Eさん(50代)

☑ 大雪!!と思ったら、桜満開!!! 平成最後の4月は冬と春がギュッと詰まった1カ月でした。  
 千厩町 Mさん(60代)

☑ 種まきが終わって次の日にドカンと雪が降り、ハウスがつぶれるかと思い、心配しました。  
 平泉町 Aさん(70代)

☑ 今年から畑デビューしました。「あなたもチャレンジ!家庭菜園」を参考にしながらいろいろ植えてみようと思います。  
 大東町 Oさん(50代)



vol.62  
 かがやく人を紹介します

趣味を生かし  
 より良いサービスの提供を

一関市赤荻  
 阿部 七海さん 20歳



イオンスーパーセンター一関に勤めて、3年目になります。今は子供服売り場で商品の陳列やPOP作りなどを行っています。妹と弟がいることもあり子どもが好きで、来店くださる子どもたちの笑顔に癒されます。お客様の服選びの参考になればと趣味の絵を生かし、お薦めポイントを書いたなじみやすいデザインのポップを作り掲示するなど、常にお客様目線での対応を心掛けています。さらに、より良いサービスの提供ができるようにと、秋の社内試験に向け現在勉強中です。

休日は、絵を描いたり読書を楽しんでいます。就寝前に妹たちに読み聞かせることもありますが、なかなか眠らず「もう1回読んで」とせがまれることもしばしば。時間に余裕があるときは、ゆっくり自転車での散歩も楽しみたいです。

花き部会の沖縄旅行にて  
 (平成22年)



いつまでも夫婦円満で

夫婦 NO.62  
 二人三脚

室根町津谷川 小野寺 初男さん(79)  
 きよとさん(73)



昭和42年3月に結婚された小野寺さんご夫婦です。初男さんは61歳で営林署を退職し5年後の平成19年、妻のきよとさんと共に小菊栽培を始めました。きっかけは初男さんの兄妹からの勧めと、きよとさんが花好きだったこと。今年で13年目になるベテラン花農家です。

現在は、小菊50疇、水田30疇、自家用野菜を栽培しています。「小菊をJAに出荷し、多くの人とのつながりを強く感じる事ができる。これからも、地域の方々とふれあいながら今後の人生を楽しんでいきたい。体が元気なうちは農家を続けていく」と熱く語ってくれました。料理が好きで笑顔がすてきなきよとさんは、「花き部会の旅行がとても楽しみ。出掛けるときはいつも一緒です」と幸せそうにほほ笑みます。

# もももん!

## 第61話 ポケっとなってしまう!



園芸センター (集出荷場)

ナスは鮮度が命!  
収穫の次の日には  
店頭で並ぶわ!

次々ドラウガ  
忙しいわ!

大きさが  
しっかり  
そろっているね

関東産のナスは  
Mサイズ(13~14センチ)が  
中心なのよ

一方JAいわて平泉産は  
ALサイズ(15センチ)中心の  
ポリユーム感を重視!  
産地によって規格や  
包装を工夫して  
出荷しているの

ALサイズ 関東産  
Mサイズ JAいわて平泉産

ナスビーナス

※ちなみに大きさによる価格の違いはほとんどないそうです

それにしても  
黒くてツヤツヤ  
だよなぁ

それから  
日持ちするのよ!

管内の栽培品種  
「くろべえ」の特長は  
まさにその皮の色

美しい皮の色を引き出すには  
十分な太陽光を当てなくては  
ならないの...!

実際に葉の影が落ちぬよう  
余分な葉を丁寧に  
取り払って育てるのよ

もっさり

スズキリ!

葉を取る取らないって  
そんなに重要なの!

当たり前よ!?

このひと手間を省くと  
皮からツヤがなくなると  
色までくすむわよ!

画像検索  
してねんわ!

ちなみに  
ぼんやりした人を指す  
「ぼけなす」の語言由来が  
このポケナスなのよ...!

うわっ  
これはヒドイ!!  
光が当たらないわけ...!

このナスたちがツヤツヤなのは  
農家さんが働き者だっていう  
証なんだね!

そうよ!  
ポケっとして  
いられないわ!

毎月17日は  
「国産ナス消費拡大の日」!  
今年も東北最大規模の産地から  
ナスをお届けします♥

主人公の岩井耕太君は、現在地元の小学校に通う男の子。将来新聞記者になるため、地元の農畜産物の魅力について、勉強中です。農業にはまだまだ知られていないことがたくさん! 今月はナスビーナスが登場。あでやかなナスの皮をつくるためのひと手間を惜しむと、ある言葉の語源に...これに由来していたんですね!

### 編集後記

▽季節が進み田植えの時期を迎えました。汗を流し忙しく働く生産者の皆さんを見かけるようになりました。令和の米作りも始まり、実り豊かな秋を迎えられることを期待しています。管内の小学校でも学習田の田植えが始まりました。JAでは青年部が中心となり学習田の指導や管理を行っています。地域産業の一つである農業の体験を通じて、そこに暮らす人々との関わりを深めるとともに、食と農業への興味を扉を開いてくれることを願っています。(浅利)

▽今回の定期人事異動で広報担当になりました及川と申します。今月号から取材に同行させていただきながら、取材の難しさを目の当たりにし、聞く力、書く力を着けていこうと日々奮闘しています。今後の取材を通して皆さまにお会いできることを楽しみに組合員、愛読者の皆さま、地域が元気になれるよう広報誌を目指していきたいと思っております。ご指導、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。(及川)

